

内分泌・代謝学共同利用共同研究拠点 セミナー

共催：生活習慣病解析プロジェクト

SGLT2阻害薬カナグリフロジンの創製と今

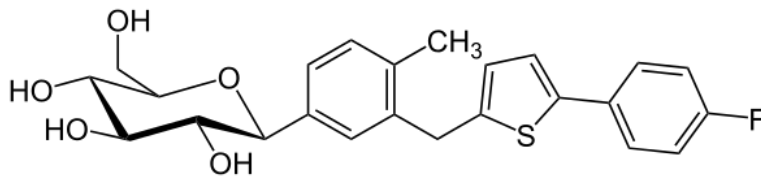
講師：荒川健司先生(田辺三菱製薬株式会社・育薬本部 メディカル
インテリジェンス部 研究パブリケーション2グループ専門部長)

日時：2021年1月15日(金) 16:00 - 17:00

場所：生体調節研究所・1階会議室、および

zoomによるオンライン開催

講演要旨：「糖尿病を、その症状の一つである尿糖を増やすことで治療する」という全く新しい概念に基づいた治療薬の研究を私達は1990年にスタートさせた。そして、20年以上の歳月を掛けて、SGLT2阻害薬カナグリフロジンを世界に先駆けて開発することに成功した。本セミナーでは、その創製に至るまでの過程を紹介すると共に、新たに心・腎保護薬として脚光を浴びているSGLT2阻害薬の現在についても概説したい。



参加登録方法(生体調節研究所の方は申込不要)：1月14日(木)正午までに所属・氏名・セミナー開催日を明記の上、下記アドレスまでメールでお申し込みください。ZOOMミーティングURLをお知らせします。会議室での聴講希望者はその旨をご記載ください。連絡先：代謝シグナル解析分野 北村忠弘 (kitamura@gunma-u.ac.jp)。

担当：代謝シグナル解析分野 北村忠弘 内線 8845